



7

全校生徒の協力で成し遂げた

ユニセフ募金活動

報告者 和歌山県橋本市立高野口中学校生徒会のみなさん

1. ポイント

本校では、5月・6月にユニセフ募金に取り組みました。昨年度までは、募金を呼びかけることもなかったのですが、今年度は、生徒会執行部の「是非ともさせてもらいたい!」という強い意向で、生徒会執行部が中心となって、募金活動をしました。

2. 実 践

まずは、募金活動を始めるに当たって、全校生徒への呼び掛けを行いました。5月20日に生徒会通信を発行し、そこで、ユニセフの募金活動をするので協力してもらうようお知らせをしました。その際、ユニセフの「子どもチラシ」を掲載し、100円の募金でできることを紹介しました。



生徒会通信NO1



生徒会通信の作成



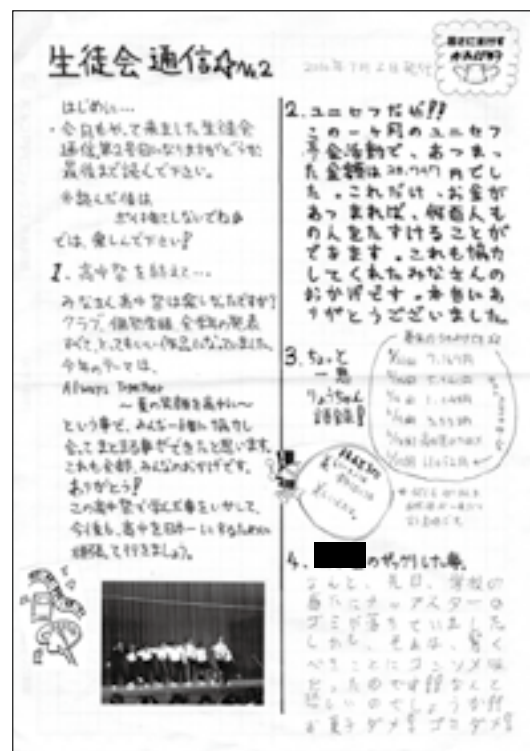
募金を呼びかける生徒

そして、毎週金曜日の朝、生徒たちは玄関前にて募金活動を開始しました。ユニセフから送っていただいたポスターを掲げ、「世界中の貧しい子どもたちのために、ご協力お願いします。」と元気に声掛けをし、日に日に協力してくれる生徒が多くなってきました。

募金活動初日の5月21日は、7,169円。最後の日には、11,052円とたった1時間弱でたくさんのご協力をさせていただきました。

この活動を学校ホームページで紹介すると、それを見てくれた保護者の方々も、朝の送迎のときに協力してくれたので、とっても嬉しかったです。

最後に、集まった金額の報告をし、生徒会通信に以下の内容を掲載しました。「この一ヶ月のユニセフ募金活動で、集まった金額は28,747円でした。これだけお金が集まれば、何百人もの人を助けることができます。これも協力してくれたみなさんのおかげです。本当にありがとうございました。」



生徒会通信NO 2



募金をする生徒たち



保護者の方からの募金

3、まとめ

本校の今年度の生徒会目標は、「協力 愛と笑顔溢れ出す！！～明日へと輝け高中生～」ユニセフの募金活動を行ったことで、生徒会執行部だけでなく、全校生徒がみんなで協力して、1人でも多くの子どもたちを助けたいという思いを持つことができ、生徒会目標に合った活動ができたと思います。この募金活動を通して、世界中の子どもたちが幸せになることを願っています。

